

スズネ屋 によろ
こせ!!

女騎士の城

魔法少女の凌辱遊戯



アベンジャーもクラスカードを
回収した美遊の躰と心は汚染され
性欲に忠実な魔へと堕ちた…

美優は表からは姿を消し
自分の結界の中に次々と無差別に
男を隔離していった。そして
魔力と精液を吸収するという
淫らな行為を毎夜続けていたのだ。

そんな美遊を毎夜イリヤは単独で
捜索しかすかな手がかりを元に
見事探し当てた。
元の姿に戻そうと意気揚々と対峙
したイリヤだったのだが…



整理中

ふふふ♥♥♥イリヤあゝ♥
抵抗しちゃダメだよ♥♥♥
どう? 普段使ってる教室で♥
こんなことするなんて♥♥♥
興奮するでしょ♥♥♥
ふふふ♥♥♥イリアのおま○こ♥♥♥
これからもつと気持ちよくして♥
あげる♥♥♥

みゆう…恥ずかしいよ…。
おねがい…こんなことしないで
いつものみゆうに戻ってよ…
ああん♥♥♥そう…こは…♥♥♥
ダメ! ♥♥♥ダメだつて♥♥♥
ホントにやめて…♥♥♥
そんなところ触っちゃだめえ♥

きこやあああああ！
やめてえええ！ 痛い痛い！
おしりいいいいいい♡♡♡♡♡
おしりで感じちやううううう♡
おしりなのに感じちやうう♡
すごすぎいいいい♡♡♡♡♡

もう♡そんなに喜ばれたら
お仕置きにならないじゃない♡
ふふふ♡♡かわいいね♡♡♡
おしりで感じちやうう○学生なんて
変態すぎだよイリヤ♡♡♡

はああ♡
みゆゆ♡
お、お願い♡
もう限界なの♡

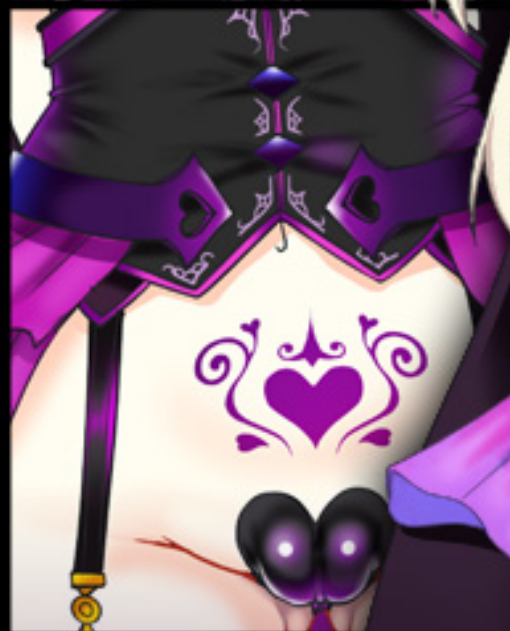
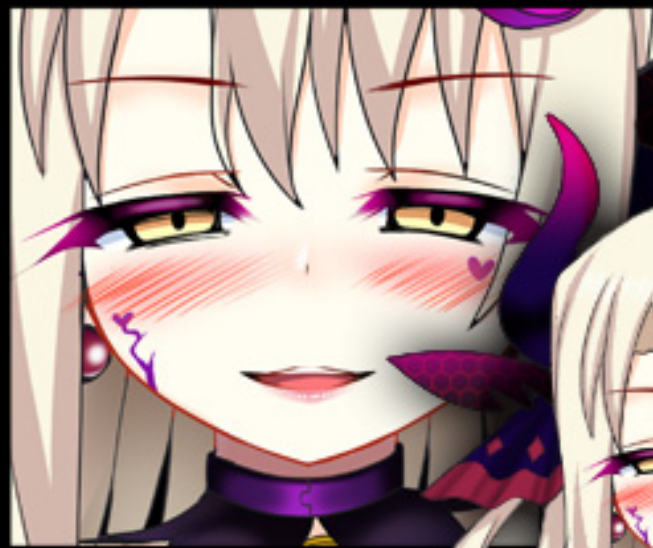
ふふふ♡♡♡
お願い♡♡♡
イヤのお口から♡
聞きたいなあ♡

お願い…♡♡♡♡♡
私も…みゆとおんなじになりたい♡
私もキモチよく
なりたいの♡おおお
♡♡♡♡♡

はああ♡
みゆゆ♡

はああ♡
みゆゆ♡

はああ♡
みゆゆ♡



気分はどう？イリヤ♡♡♡
 そのカラダ…
 すっごくきもちいでしょ♡♡
 このキモチ…♡♡♡
 イリヤにも絶対味わって
 欲しかったの♡♡♡♡♡

あああ…♡♡♡
 いい♡♡キモチいよみゆう♡
 こい♡なにいものならもつと早く
 随ちなればいよかたね♡♡
 みゆ♡う♡も♡つ♡と♡キモチい
 こと♡し♡う♡も♡つ♡と♡キモチい
 楽し♡も♡う♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡
 う♡ふ♡ふ♡ふ♡♡♡♡♡♡♡♡♡

さああイリヤ…続きをしましよ♡♡♡♡♡
今度は私と一緒にね♡♡♡♡♡
そのアツくなつたところおま♡こ
わたしのおま♡こと連結しましよ♡♡♡♡♡
あああ…イリヤのおま♡こかわい♡
ふにふにして気持ちよさそう♡♡♡♡♡
もう我慢できないよお♡イリヤ♡♡♡♡♡

あぁん♡
あぁん♡
あぁん♡

あぁん♡
あぁん♡
あぁん♡
あぁん♡

あぁあ…みゆう♡♡♡♡♡
コレもすごいよ♡♡♡♡♡
私のおま♡ことみゆうのおま♡こが♡
キモチよさそうにぐちゅぐちゅ♡♡
ああん♡♡♡♡♡もうだめ♡♡♡♡♡
わたしも♡♡♡♡♡一緒♡♡♡♡♡
ずっと♡♡♡♡♡繋がつ♡♡♡♡♡
も♡♡♡♡♡あ♡あ♡あ♡
♡♡♡♡♡ん♡♡♡♡♡
♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡

ググ♡
ググ♡

ググ♡
ググ♡

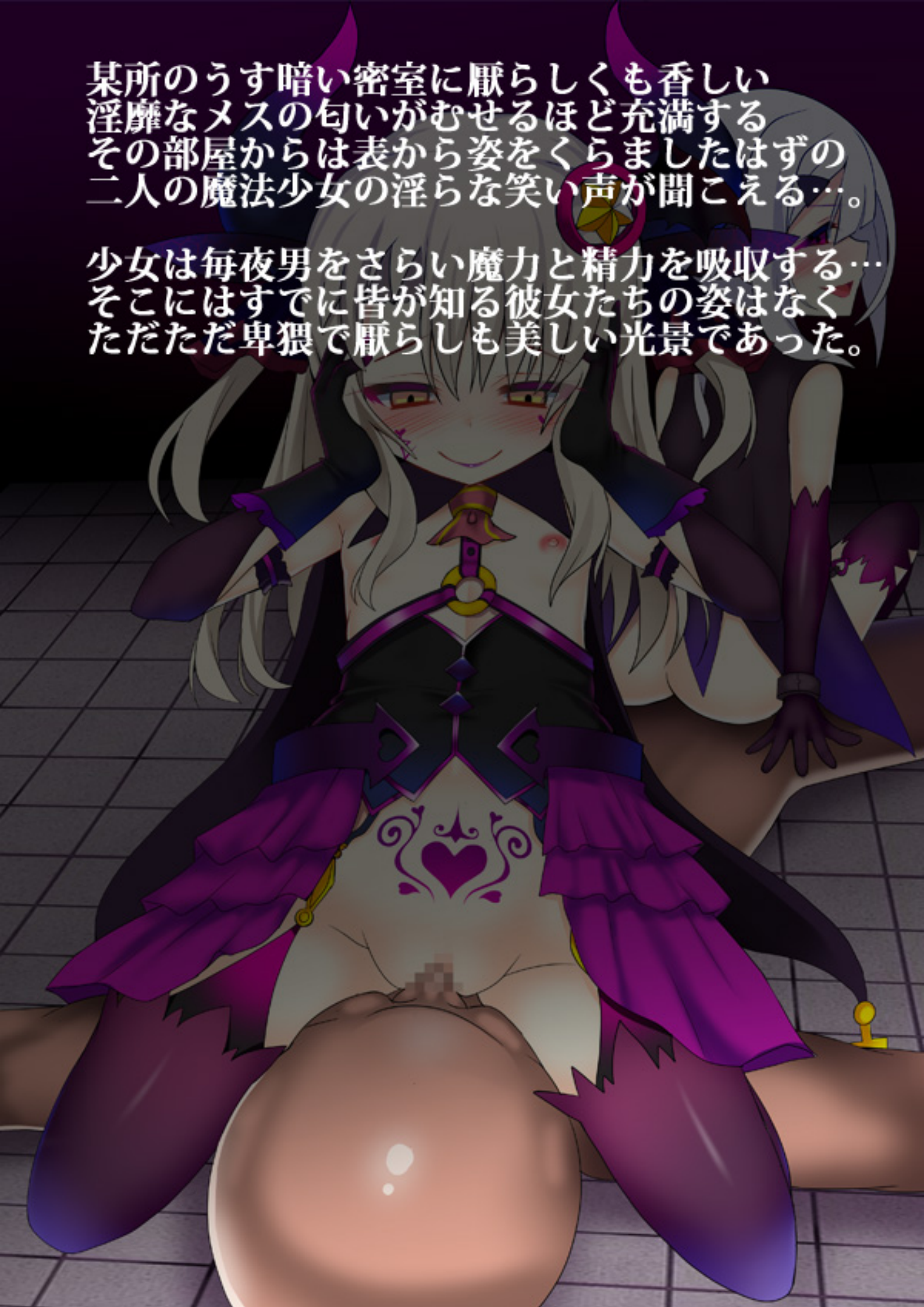
ああああん♡♡♡
 イリヤイリヤイリヤ♡♡♡
 かわいい♡♡♡今の姿最高だよイリヤ♡♡♡
 もう離さない♡♡♡離したくない♡♡♡
 あああん♡♡♡ああん♡♡♡
 イこう♡♡♡一緒に♡♡♡あああ…あん♡♡♡
 二人でキモチよくなるろう♡♡♡イリヤ♡♡♡

ああああ…ああ…ああ…
 カラダがふわふわして飛んじやいそう
 奥の方からあついのがくる…♡♡♡
 わたしと繋がってイッちゃうの♡♡♡
 みゆと繋がってイッちゃうの♡♡♡
 こんなキモチの覚えちゃった♡♡♡
 どうしようもない♡♡♡
 ほし♡♡♡



某所のうす暗い密室に厭らしくも香しい
淫靡なメスの匂いがむせるほど充満する
その部屋からは表から姿をくらましたはずの
二人の魔法少女の淫らな笑い声が聞こえる…。

少女は毎夜男をさらい魔力と精力を吸収する…
そこにはすでに皆が知る彼女たちの姿はなく
ただただ卑猥で厭らしも美しい光景であった。



はあ♡はあ♡はあ♡はあ♡はあ♡
みゆ♡♡♡たのしいね♡♡♡
今度ク口も呼んであげよう♡♡♡
こんな楽しいの教えてあげよう♡♡♡
可哀想だよ♡♡♡あの子いつも魔力
欲しがってるし♡♡♡はああ♡
絶対喜んでくれると思うよ♡

はあ♡はあ♡はあ♡はあ♡
そうね……♡♡♡私はイリヤと二人
だけでもいいのだけど……イリヤが
そう言うなら入れてあげましょう♡
あの子も絶対喜ぶだろう♡♡♡
今度は三人で楽しみましょう♡♡♡

ドロ♡
♡♡♡

ドロ♡
♡♡♡

はあ♡
♡♡♡

はあ♡
♡♡♡

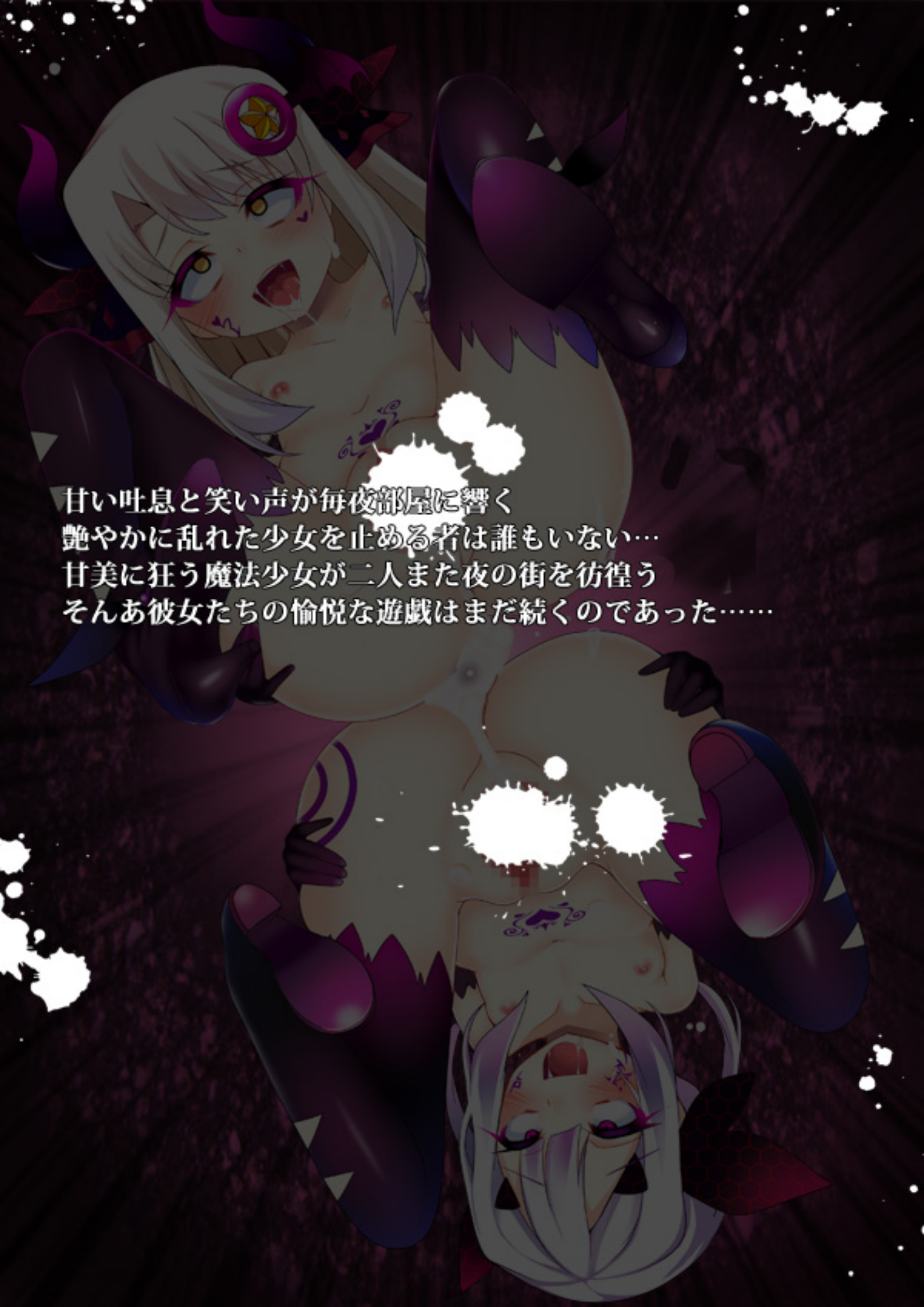
はあ♡
♡♡♡

はあ♡
♡♡♡

はあ♡
♡♡♡

はあ♡
♡♡♡

はあ♡
♡♡♡



甘い吐息と笑い声が毎夜部屋に響く
艶やかに乱れた少女を止める者は誰もいない…
甘美に狂う魔法少女が二人また夜の街を彷徨う
そんあ彼女たちの愉悅な遊戯はまだ続くのであった……